

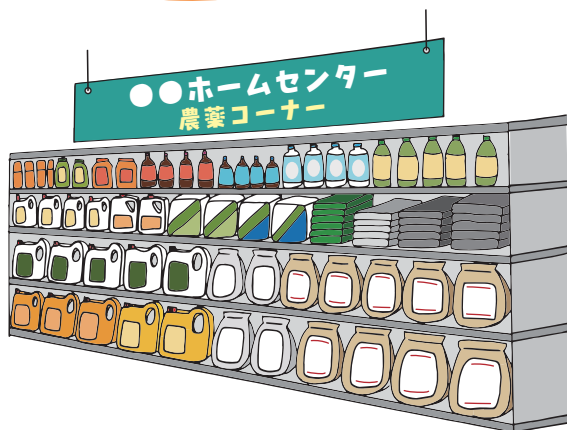
農薬について知ろう

その1



お店に並んでいるお米や野菜、くだものは、栽培するときによく「農薬」というものが使われます。農薬とは、どのようなものなのでしょう。

農薬って「薬」と書いてあるけど、何のお薬なんだろう？



お米や野菜、くだものなどの農作物は、菌に感染して病気になったり、雑草に負けたり、葉っぱや実を虫に食べられたりします。それを防ぐために使う薬を「農薬」といいます。



私達も病気するときにお薬を使うけど、お米や野菜にもお薬が必要なときがあるんだね。

ここが大切！

農薬は、使われた後に日光によって分解されたり、雨や風に流されたりするので、そのまますべて農作物に残るわけではありません。

しかし、農薬を使用することで私たちの体や環境に影響があらはれません。そこで、専門家が人の健康や環境に問題がないと確認したもののだけが、農薬として使用できるしくみになっています。



病気による農作物の被害
(トマト / 灰色かび病)

写真：病害虫被害画像データベース

※キッズボックス「農薬について知ろう」は計4回のシリーズ(2021年7月、9月、2022年2月、3月予定)でお届けします。



農薬の安全はどうやって確かめられるの？
調べてみよう

キッズボックス 検索

2021年7月 内閣府食品安全委員会

<http://www.fsc.go.jp/kids-box/>